

秋ならではの遊びを楽しんでいます

10月と言えば「衣替え」です。しかし、今年はまだまだ半袖での生活が続きそうです。とはいえ、朝夕は涼しくなり、ここにきてようやく秋を感じるようになりました。

幼稚園では、ドングリを集めたりトンボを追いかけたりと秋ならではの遊びをしています。子ども達は体を動かしても楽しく、本を読んでもらっても楽しく、音楽を聴いても歌っても楽しく感じる季節をすっかり満喫しているようです。9月と10月初めの子どもたちの活動をご紹介します。

9月19日（木曜日）世代間交流会をしました。

子ども達が楽しみにしていた世代間交流会をしました。地域の方が30名以上参加してくださいました。

6月に幼稚園の掃除を一緒にしていただいた方やいつも本を読んでくださる方、そして近所に住んでおられる方がたくさん来ていただき、子ども達は大喜びです。

年長組のたんぽぽ組の子ども達も張り切って司会をしました。

はじめに、子ども達の歌を聴いてもらいました。2曲目の「ゆうやけこやけ」では、地域の方も一緒に歌いながら聴いてもらいました。

つぎに、地域の方が紙芝居をしてくださいました。次々と出される問題に子ども達は、元気よく答えていました。ハワイから来られた素人のマジシャン（自称）の方も、見事な手品を披露してくださいました。短い時間でしたが、地域の方とたくさんの交流ができました。



10月1日（火曜日）運動会のリハーサルをしました。

日中の気温は夏のようにあがり、今年の運動会練習は体も心も強くなりそうです。こまめに水分補給しながら、運動会でやる演技や競技を練習してきました。

子ども達は、暑さを吹き飛ばすような頑張る姿を見せてくれました。年長組の「多喜男ソーラン節」からリハーサルが始まりました。本番の運動会では、地域のソーラン同好会の皆さんと保護者と一緒に踊ります。この日も最後まで大きな声を出しながら力いっぱい踊ってくれました。

年少組は、初めての運動会ですが緊張した様子もなく、元気いっぱい園庭を走り回ったり手足をしっかり伸ばして踊ったりしていました。

